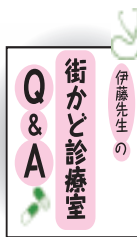




伊藤 勇

保谷伊藤眼科院長
 大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。



感染症が流行っています

この時期はインフルエンザやノロウイルスなどによる学級閉鎖等が新聞やTV等で見受けられます。眼科でもアデノウイルスによる流行り目が低調ながら見られます。なぜ、この時季なのでしょう。冬は乾燥しています。湿度は20%程度で、肌がかさかさになります。同様にウイルスも乾燥して軽く

なります。結果、空気中につわつわ浮かぶようになり、人の体表面にも絡み付きやすくなります。ただし、ダイレクトに鼻や喉に絡み付くような確率は少ないと考えられています。予防法です。これは昔から言われているように、手洗いの励行です。手は常にいろいろな所を触れています。目や耳で得る情報だけでなく、人間は手の触覚による情報からもかなり多くのものを認識に取り入れています。そして無意識に手は、目や鼻、口に触れる時間が多いのです。手にウイルスが付いている

また、うがいは、乾燥したのと粘膜を潤す良い機会です。乾燥した粘膜は傷つきやすく、ウイルスが侵入しやすくなります。この時季、少しだけ手を洗う機会を増やしてはいかがでしょうか。

としたら、直接感染ということになります。流水で手の表面のウイルスを洗い流す。これだけで、かなりの確率で感染予防となります。

☎ 042-439-8123
 西東京市北町 1-6-1
 レッツビルディング 3F
<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	手術	○	○	／
14:00~17:00	検査・診察	手術	／	手術	検査・診察	／	／